



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月10日

上場会社名 中野冷機株式会社
 コード番号 6411
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 英治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 渡辺 基二
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東
 URL <http://www.nakano-reiki.com/>
 TEL 03-3455-1311
 配当支払開始予定日 ー

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	14,058	△13.5	1,537	△18.8	1,575	△18.6	1,063	△13.9
28年12月期第2四半期	16,248	2.0	1,893	20.7	1,935	19.6	1,235	32.0

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 1,112百万円 (91.1%) 28年12月期第2四半期 581百万円 (△52.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	183.96	ー
28年12月期第2四半期	203.61	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	37,797	25,245	63.1	4,707.23
28年12月期	40,197	27,319	64.4	4,265.27

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 23,856百万円 28年12月期 25,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	ー	0.00	ー	45.00	45.00
29年12月期	ー	0.00	ー	ー	ー
29年12月期(予想)	ー	ー	ー	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△8.7	2,070	△27.9	2,140	△27.9	1,440	△25.4	264.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	8,954,000株	28年12月期	8,954,000株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	3,885,952株	28年12月期	2,885,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	5,782,350株	28年12月期2Q	6,068,129株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策の継続により企業収益は改善傾向となるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国新政権の政策動向、英国のEU離脱交渉、新興国の景気減速など世界経済の不確実性の高まりや、わが国近隣における地政学的リスクの顕在化など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、依然として消費者の節約志向が続くなか、業種・業態を超えた競争の激化、人員不足の深刻化など厳しい経営が続いております。一方で、既存店舗の活性化や環境法制への対応のため、設備投資につきましては継続して行われております。

このような状況のもと、当社グループでは、環境法制への対応、店舗の省エネ・省力化など、スーパーマーケットあるいはコンビニエンス・ストアの顧客ニーズに応えるべく、柔軟に、そしてスピーディーに対応してまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は、予想を上回ったものの昨年の実績には及ばず、前年同期の実績に比べて減収減益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は140億58百万円(前年同期比21億90百万円、13.5%減)、経常利益は15億75百万円(前年同期比3億60百万円、18.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億63百万円(前年同期比1億71百万円、13.9%減)となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりますが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

①日本

国内の売上高は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は予想を上回ったものの昨年の実績には及ばなかったため、昨年を下回る129億59百万円(前年同期比21億30百万円、14.1%減)となり、営業利益は15億1百万円(前年同期比3億52百万円、19.0%減)となりました。

②中国

中国国内向けの販売は、景気の悪化等により顧客であるスーパーマーケットの店舗改装、新規出店等が低調なため厳しい競争が続いています。そのような中、積極的な営業活動に努めたものの昨年の実績には及びませんでした。その結果、売上高は11億53百万円(前年同期比66百万円、5.5%減)となり、営業利益は35百万円(前年同期比0百万円、1.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は377億97百万円(前連結会計年度末は401億97百万円)となりました。流動資産は325億17百万円(前連結会計年度末は348億79百万円)となり、固定資産は52億80百万円(前連結会計年度末は53億17百万円)となりました。流動資産が減少した主な要因は、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比9億37百万円増加する一方で、現金及び預金が前連結会計年度末比32億32百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は125億52百万円(前連結会計年度末は128億77百万円)となりました。流動負債は88億56百万円(前連結会計年度末は91億9百万円)となり、固定負債は、36億95百万円(前連結会計年度末は37億68百万円)となりました。流動負債が減少した主な要因は、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末比5億96百万円増加する一方で、電子記録債務が前連結会計年度末比7億42百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は252億45百万円(前連結会計年度末は273億19百万円)となりました。純資産が減少した主な要因は、自己株式の取得による減少が28億61百万円あったことによります。この結果、自己資本比率は63.1%(前連結会計年度末は64.4%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ48億7百万円減少し、78億71百万円となりました。その内容の主なものは次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金は、1億76百万円の増加（前年同四半期は22億81百万円の増加）となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益15億74百万円に対し、売上債権の増加が8億25百万円、仕入債務の減少が1億34百万円、法人税の支払額が4億96百万円あったことなどによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金は、17億86百万円の減少（前年同四半期は3億33百万円の減少）となりました。

この主な要因は、定期預金の増加が15億85百万円あり、有形固定資産の取得による支出が1億84百万円あったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金は、31億86百万円の減少（前年同四半期は3億21百万円の減少）となりました。

この主な要因は、自己株式の取得による支出が28億61百万円、配当金の支払が2億72百万円あったことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要顧客である食品流通業界の見通しにつきましては、今後も厳しい経営環境が続くものと思われませんが、スーパーマーケット及びコンビニエンス・ストアにつきましては、既存店舗の活性化や環境法制への対応のための設備投資は予想よりも伸びており、当社グループの業績につきましても予想を上回っております。

従いまして、当社グループの第3四半期連結会計期間以降の業績も前回発表いたしました業績予想を上回る見込みとなりましたので、本日（平成29年8月10日）、通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「第2四半期累計業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,080,771	24,847,928
受取手形及び売掛金	4,231,380	5,169,231
電子記録債権	293,227	160,954
商品及び製品	1,063,301	1,076,104
仕掛品	235,627	255,985
原材料及び貯蔵品	617,914	632,569
繰延税金資産	234,155	240,014
その他	123,849	136,081
貸倒引当金	△952	△1,768
流動資産合計	34,879,276	32,517,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,171,415	4,151,115
減価償却累計額	△3,446,371	△3,445,578
建物及び構築物(純額)	725,044	705,536
機械装置及び運搬具	3,180,466	3,163,185
減価償却累計額	△2,507,948	△2,561,318
機械装置及び運搬具(純額)	672,517	601,867
土地	1,105,338	1,105,338
建設仮勘定	—	3,019
その他	615,850	614,191
減価償却累計額	△539,138	△552,702
その他(純額)	76,712	61,489
有形固定資産合計	2,579,613	2,477,251
無形固定資産		
土地使用権	253,534	245,014
その他	62,486	66,082
無形固定資産合計	316,020	311,097
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,341	1,843,684
繰延税金資産	631,429	600,997
その他	104,744	94,557
貸倒引当金	△55,279	△47,099
投資その他の資産合計	2,422,235	2,492,140
固定資産合計	5,317,869	5,280,489
資産合計	40,197,145	37,797,590

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,042,032	2,638,341
電子記録債務	4,621,366	3,878,886
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	942,663	1,182,865
未払法人税等	518,269	515,360
未払消費税等	176,169	75,202
賞与引当金	67,896	99,127
製品保証引当金	98,820	106,396
その他	391,883	110,390
流動負債合計	9,109,101	8,856,571
固定負債		
繰延税金負債	4,767	4,767
役員退職慰労引当金	243,725	225,633
退職給付に係る負債	3,060,503	3,009,575
その他	459,480	455,884
固定負債合計	3,768,476	3,695,860
負債合計	12,877,577	12,552,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	28,481,960	29,272,633
自己株式	△4,994,404	△7,855,511
株主資本合計	24,832,264	22,761,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	706,780	774,643
為替換算調整勘定	342,968	320,000
その他の包括利益累計額合計	1,049,748	1,094,643
非支配株主持分	1,437,555	1,388,684
純資産合計	27,319,568	25,245,158
負債純資産合計	40,197,145	37,797,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	16,248,518	14,058,450
売上原価	13,283,869	11,502,106
売上総利益	2,964,649	2,556,344
販売費及び一般管理費	1,071,216	1,018,828
営業利益	1,893,432	1,537,516
営業外収益		
受取利息	28,993	21,537
受取配当金	15,012	14,015
仕入割引	4,217	3,346
受取地代家賃	1,405	1,357
その他	8,329	1,959
営業外収益合計	57,959	42,216
営業外費用		
支払利息	3,369	3,332
売上割引	1,255	454
為替差損	11,487	785
営業外費用合計	16,112	4,571
経常利益	1,935,279	1,575,160
特別利益		
投資有価証券売却益	658	—
特別利益合計	658	—
特別損失		
固定資産除却損	1,041	651
固定資産売却損	12	—
特別損失合計	1,054	651
税金等調整前四半期純利益	1,934,883	1,574,508
法人税等	673,024	485,995
四半期純利益	1,261,859	1,088,512
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,329	24,776
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,235,529	1,063,736

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,261,859	1,088,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△149,522	67,862
為替換算調整勘定	△530,366	△44,075
その他の包括利益合計	△679,889	23,787
四半期包括利益	581,970	1,112,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	809,633	1,108,631
非支配株主に係る四半期包括利益	△227,662	3,668

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,934,883	1,574,508
減価償却費	126,030	122,987
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34,054	△6,548
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,485	31,230
製品保証引当金の増減額(△は減少)	23,544	7,742
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△36,157	△18,091
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△39,193	△50,928
受取利息及び受取配当金	△44,006	△35,552
支払利息	3,369	3,332
固定資産売却損益(△は益)	12	—
固定資産除却損	1,041	651
投資有価証券売却損益(△は益)	△658	—
売上債権の増減額(△は増加)	△141,196	△825,056
たな卸資産の増減額(△は増加)	704,405	△55,323
その他の資産の増減額(△は増加)	86,184	△13,813
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,103,511	△134,670
その他の負債の増減額(△は減少)	158,572	133,554
その他	155,233	△91,946
小計	1,896,095	642,077
利息及び配当金の受取額	44,333	35,552
利息の支払額	△5,721	△5,674
法人税等の支払額	△68,788	△496,016
法人税等の還付額	415,153	963
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,281,071	176,901
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△192,013	△184,796
有形固定資産の売却による収入	91	—
固定資産の除却による支出	△2,796	△1,586
無形固定資産の取得による支出	△15,879	△11,072
定期預金の増減額(△は増加)	△170,576	△1,585,982
投資有価証券の取得による支出	△5,213	△5,273
投資有価証券の売却による収入	52,113	—
差入保証金増減額(△は減少)	512	2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△333,763	△1,786,710
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△2,861,106
配当金の支払額	△271,575	△272,512
非支配株主への配当金の支払額	△49,655	△52,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△321,231	△3,186,158
現金及び現金同等物に係る換算差額	△116,379	△11,748
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,509,697	△4,807,715
現金及び現金同等物の期首残高	9,703,139	12,678,960
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,212,837	7,871,244

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,861,000千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が7,855,511千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成28年1月1日 至平成28年6月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成29年1月1日 至平成29年6月30日）

当社グループの事業は、食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。